

科 目 名		保 育 内 容 演 習 (健 康 と 人 間 関 係)		担当教員	小久保圭一郎・片川 智子	
				担当形態	オムニバス	
テキスト	幼稚園教育要領解説(フレーベル館) 保育用語辞典(ミネルヴァ書房)	単 位 数 授業形態	2単位 演習	開講時期	通年	
講義概要						
■到達目標■ この授業は、実際に子どもとかかわったり、保育者の子どもとかかわり等に触れる体験を通して、保育内容を領域「健康」及び「人間関係」に焦点をあてつつ、総合的に学んでいきます。 ・日々の生活やあそびの中で様々な体験をし、総合的に子どもが育つということを理解し説明できる。 ・子どもが保育の中で体験している内容を知り、領域「健康」「人間関係」の視点から説明できる。 ・生活やあそびを支える子ども理解や子どもとかかわり、保育者の援助を知り記録できる。						
■授業のテーマ及び概要■ 実際に子どもとかかわりながら、具体的に保育の内容を学んでいくためには、「面白いな」「どうしてだろう」と自分なりに課題をもって取り組むことが学びの第一歩になります。 具体的には、皆さんの体験レポートを基に、子どもが身体を動かしてあそび、他者とかかわりながら育つ姿に触れ、子どもを理解したり、保育者の援助を具体的に学んでいきます。少子化という現代的課題から、子ども同士のかかわり合いやその質の保障についても考えていきます。 この授業では保育内容「健康と人間関係」に焦点をあてて学びますが、子どもの活動やかかわりの中で独立したものではないことはすぐに理解できることでしょう。ここでは、その他の領域との関連についても触れながら進めていきます。また、他教科とも連携し、自分の身の周りの事物をも意識しながら学んでいきます。						
■授業計画■ 第1回～第8回 身の回りの事物、子どもとの触れ合いを通して、子どもの生活やあそびと運動、他者とかかわりを知る 第9回～第10回 子ども同士のかかわりと、その時々の気持ちや葛藤、そこでの育ちに目を向ける 第11回 保育内容の構成を確認する 第12回～第13回 幼稚園での生活やあそびから保育内容「健康」のねらいや内容を考える 第14回～第15回 幼稚園での生活やあそびから保育内容「人間関係」のねらいや内容を考える 第16回～第17回 運動会などの行事と人間関係の育ちについて考える 第18回～第19回 子どもの健康な生活と基本的生活習慣の育ちについて知る 第20回～第21回 子どもの人とかかわりの育ちを概観する 第22回～第24回 相互にかかわり合って育つ子どものあそび・人とかかわりの育ちとあそびの展開・体力、運動能力の育ちから 第25回～第27回 保育内容「言葉」「表現」「環境」との関連性を知る 第28回～第30回 保育内容を踏まえた上で指導計画を作成し、実施後振り返りを行う						
■準備学習■ ・皆さんの体験を基に授業を展開しますので、体験のレポートを書きます。 ・授業後には授業の内容を再度皆さんの体験と結び付け、理論的な理解を深めることが必要です。 ・グループや個人で、その都度必要な準備学習を行います。						
■評価方法■ ・授業への取り組み(討議への積極的な取り組み、発言内容) — 40% ・期末試験 — 60%						
参 考 文 献	特になし		特記事項	特になし		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修		幼	教職に関する科目		
			保	保育の内容・方法に関する科目		